「中小企業振興に関する中長期ビジョン（仮称）中間のまとめ」に対する意見の概要

本ビジョンの策定にあたっては、「中小企業振興に関する中長期ビジョン(仮称)　中間のまとめ」を2018年11月19日に公表し、都民をはじめとする皆様に対してご意見を募集しました。頂いたご意見に対しては、必要に応じてビジョンに反映する他、今後の施策展開の参考にさせていただきます。

○都民等への意見募集

実施期間　２０１８年１１月１９日から同年１２月１８日まで
受付方法　インターネット（電子申請）、郵送およびファクシミリ
受付数　　３２
意見総数　７５

意見・アイデアの概要	ビジョンへの反映や関係箇所
第1章　東京の中小企業を取り巻く環境とその変化	
○ 東京には一生懸命がんばっている中小企業やオンリーワンのノウハウを持つ企業などが集まっています。そうした中小企業の先進事例を紹介してはいかがでしょうか。	当面の施策展開 Column
○ 多様な産業があり、しかも同一産業内部でも異なった小規模・中小企業が東京には存在している。東京という地域の個性である現在の産業集積を具体的に調査、把握するなど、更なる現状把握をすすめ、その成果の上に振興施策の具体化をしていただきたい。	P84 ③中小企業の利便性の向上（支援体制の充実）
○ 現状：中小企業の雇用確保が難しくなってきている。 ○ 対応：企業における業務マニュアルの作成等の支援を行い、働く人の質の統一や機械化等を推進。また、外部人材の活用の検討も推進。	P78 当面の施策展開①②（戦略的な人材の確保のための支援）など
第2章　中小企業振興に向けた施策展開	
（1）持続可能性のある経営を実現	
○ 中小・小規模事業者は、日々の業務遂行に追われ、ICT等の導入には、導入のためのヒアリング調査から難色を示すケースが多いと思われる。身近の支援機関等の職員がその導入の意義等を適切に説明しないと、簡単にはいかないと思われる。	P32 当面の施策展開① （ICT化の推進による生産性の向上）
○ ②販路開拓の強化について、「国際展示場等の運営」とあるが、多摩地域では、同様の施設運営は行わないのか？	P69 当面の施策展開① （広域的な産業交流の活性化）

意見・アイデアの概要	ビジョンへの反映や関係箇所
○ 創業のエコシステムには、民間の力を利用する記載がありました。 事業承継を支援する場合も民間の力を利用してはいかがでしょうか。	P36 当面の施策展開⑤ (事業承継の実効に向けたきめ細かい支援)など
(2)イノベーションの創出や海外展開による力強い成長	
○ 政策目標の2つ目の成長している企業割合と言う目標については、どのようなものなのかよくわかりません。注釈をつけるとか説明をお願いします。	P24 2　達成目標 (2)イノベーション創出や海外展開による力強い成長
○ 既に工業系大学では、既存企業との交流を行っているとの声を聞いたことがあり、新規の中小・小規模事業者が参入するのが難しいと聞いたことがある。 革新的なノウハウや製品開発力を持つ事業者は、必ずいるので、まさにオープンにイノベーションできる環境は、整備していただきたい。	P47 当面の施策展開③ (オープンイノベーションの促進)
(3)世界有数の起業しやすい都市へと発展	
○ 戦略3の見出しに「起業」が使われているが、施策①には「創業」が使われており、イメージしづらい。	P25 3　中小企業の振興に向けた施策体系 ①起業が身近な選択肢となる環境の形成など
○ 「アントレプレナーシップ」や「アクセラレーター」について、当該用語に都民は、全くなじみがない。	P52 10年後の中小企業像など
○ 女性で起業を志す方は、子育て世代に多く、現実には「おうち創業」的な方が非常に多い。「世界の市場における販路の拡大」と言われても、それを実行できる方は極少数であり、限定的な支援になるのではないか。	P59 当面の施策展開② (女性や高齢者などへの起業支援)
(4)小規模企業の活躍等による地域力の向上	
○ 創業支援拠点の整備を検討とあるが、大規模工場の撤退が相次いでいる多摩地域を、ものづくり中小・小規模企業の集積地として、再生させ、新しい産業を芽生えさせる施策をお願いします。例えば、国内や海外の企業が活動する新たな中小企業向け拠点(ものづくりとインキュベーションの機能を併せ持つ施設)の整備について検討されたい。	P69 当面の施策展開① 地域のものづくり企業の集積を活かした産業の発展
(5)多様な人材が中小企業で活躍	
○ 製造業が人材を必要としている昨今、なかなか人が集まらないという状況です。中には倒産したり廃業する企業もあると思います。そのことによって失業した人材をすぐに受け入れられるような方法をシンクタンクを活用するなどして取り組めたら良いかと考えます。	P78 当面の施策展開① (総合的なサポート)

意見・アイデアの概要	ビジョンへの反映や関係箇所
○ 東京都には人材を育成するための施設として職業訓練校があると思います。この施設を中小企業の人材育成にもっと使うことができるよう支援の充実をお願いします。	P79 当面の施策展開① （人材育成のための訓練の場の提供）
○ 小規模事業所の従業員は、そもそも身内が労働者として働いている事業所が多く、働き方改革を推進すると事業として成り立たなくなり継続が危ぶまれる。そのため小規模事業所に対しては職場環境の整備に向けた事例を提示する等、配慮する必要がある。	P80 当面の施策展開③ （働き方改革の一層の推進）
効果的な施策展開を実現するために	
○ 中小企業の経営者からは、様々な施策があるのはわかっているが、自社が使用できるものかどうかがわかりづらく、要件を確認するのが手間になっているとの声を聞きます。業種別や規模別等による区分を設定することにより、施策の対象を理解しやすいような工夫があると施策の認知度の向上につながるかと存じます。	P85 具体的な取組内容④ （事業内容のより分かりやすい発信）

その他のご意見など	ビジョンへの反映や関係箇所
○ 経営マネジメントについて考えるとき確かに利益は大切な視点です。そのため政策目標として掲げることに意義はあります。しかし顧客を大事に考え、顧客を創造し、その結果として利益がついて目標達成することが重要だと思います。そのため5つの目標を総合的に達成していくことがとても重要だと考えます。	P84 具体的な取組内容① （施策のPDCAの徹底）
○ 人口減少のため、外国人の雇用は必須ですが、会社を経営する側としては、外国人を採用し定着させるコストが大きい。	P78 当面の施策展開① （戦略的な人材の確保のための支援）